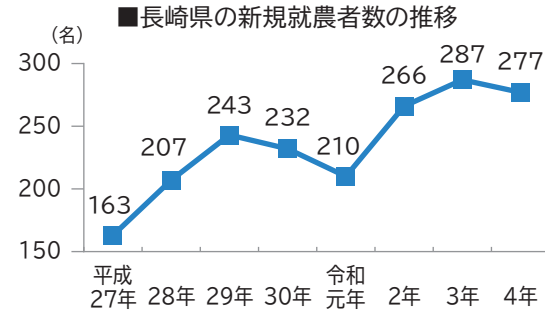


就農への不安を解消!

本県の新規就農者数は増加傾向にあり、これまで経験がなくても農業を始める方が増えてきています。しかし、実際に新規就農を検討すると、当然、さまざまな不安や疑問が生まれます。今回は、新たに農業を始める際の不安や疑問にお答えします!



こんな不安ありませんか?

安心して下さい!さまざまな支援があります!

Q1. 農業のことを全く知らない初心者でも大丈夫?

A1. 県やJAなどの研修制度があり、農業の基礎から学ぶことができます(P6参照)。

Q2. 農機具の購入など、初期費用の負担が心配...

A2. 新たに農業を始める際の農機具や施設導入への支援制度があります(P6参照)。

Q3. 農業ってきつそう...

A3. ドローンやICTなどのスマート技術の活用により、農作業の効率化や重労働の軽減が進んでいます。

Q4. 農業ってもうかるの?

A4. スマート技術の活用により、就農して1~2年目で他産業の平均より高い収入を得ている若手農業者がいます。

新規就農者の育成・確保に積極的に取り組んでいます ~長崎西彼農業協同組合「ことのうみいちご部会」~

長崎西彼農業協同組合「ことのうみいちご部会」は、産地での研修制度を整備したことで、新規就農者が増加しています。また、同部会はスマート技術の活用や品種転換などにより、若手農業者でも高い収穫量を確保するなど、生産性の高い「もうかる農業」を実現しています。

◎研修制度

就農に必要な知識・技術の習得や地域とのつながりを深めるため、新規就農者は1年間の研修を受けることができます。

◎スマート技術の活用

作業しやすい高設(ベンチ)栽培システム[※]の導入と併せて、いちごの最適な生育環境を作り出す環境制御技術の普及を進めています。

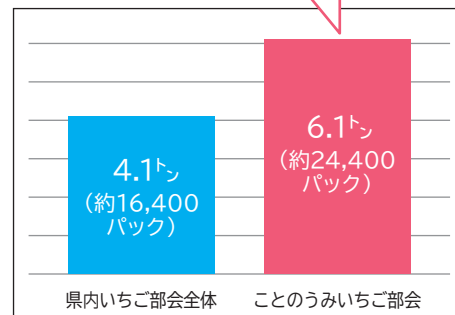
※地面から80cmほどの高さでいちごを栽培する方法



就農2年目の田崎さんご夫婦

実家は農家ではありませんが、幼い頃から自然が好きだったこともあり就農しました。きついこともある反面、頑張ったことがそのまま収益に結びつくので、とてもやりがいを感じています。
また、スマート技術を活用することで、収量アップにつながっています。

部会内には、就農1~2年目で平均的な収穫量を大きく上回る8トン/10aを達成する方も!



■令和4年産いちご平均収穫量(10aあたり)

特集
special issue

長崎県の農業 ~「快適でもうかる農業」始めませんか~

農業は本県にとって重要な基幹産業の一つです。県では、多くの方に就業先として選ばれる「快適でもうかる農業」の実現を目指しています。今回は、新たに農業を始める際のさまざまな支援についてご紹介します。



作業しやすい高設(ベンチ)栽培システム



ドローンによる農薬散布

長崎県では、地形や自然条件を生かしてさまざまな農業が展開されており、農業産出額日本一のびわのほか、ばれいしょ、いちご、肉用牛、みかんなど全国に誇る農産物が数多くあります。また、本県の農業産出額は年々増加しており、農業は地域を支える重要な産業となっています。

一方、少子高齢化や過疎化の進行に伴い、農業従事者についても高齢化が進み、担い手の確保・育成が差し迫った課題となっています。

こうした状況の中、県では、関係団体と連携しながら就農前後の支援に取り組んでおり、ここ数年、新たに農業にチャレンジする人が増えてきています。

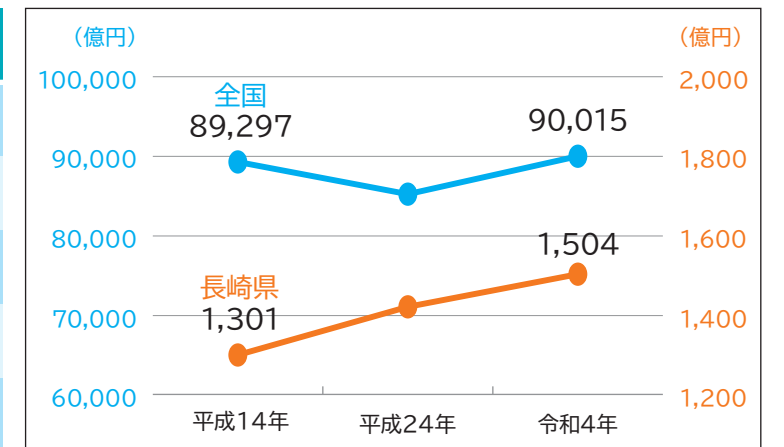
また、作業の省力化や品質・生産性の向上などに向け、ICT(情報通信技術)などを使った「スマート技術」の導入も推進しており、農業を始めて間もない若手農業者が、平均以上の収穫量を安定して確保する事例も出ています。

農業は自然豊かな環境の中で、就業時間や販売目標など自分に合った経営ができるため、ワークライフバランスを実現しやすく、工夫次第で十分もうかる魅力的な職業です。「快適でもうかる農業」を始めませんか。

■主な農産物の産出額(令和4年)

品目名	産出額	全国順位
びわ	12億円	1位
ばれいしょ	103億円	3位
いちご	127億円	4位
肉用牛	275億円	5位
みかん	95億円	6位

■農業産出額の推移



出典:生産農業所得統計(農林水産省)

就農した先輩からのメッセージ

乾 史弥さん(平戸市)
農業歴:4年
作物:アスパラガス



大阪府出身で、以前は運送会社に勤めていたが、もともと自然が好きで、九州への移住に興味があったこともあり、就農しました。初めは初心者でも経営できるのか不安でしたが、新規就農研修を1年間、農家手伝いを7カ月間行い、技術の習得に努めたことで、今では自分で経営できています。

◎就農を目指す人へ一言

農業は一人ではできません。人とのつながりを大切にしてください。

松嶋 優子さん(壱岐市)
農業歴:3年
作物:いちご



長崎県出身で、以前は福岡県で庭師の仕事をしていました。JAに勤める夫に空きハウスでの就農を勧められたことをきっかけに、いちご農家として就農しました。研修制度が充実していたので、就農に対する不安は少なく、今でも技術習得・向上のために研修制度を利用しています。

◎就農を目指す人へ一言

植物は偉大で、農業は面白いです!ぜひ一緒に農業をやってみませんか?

長崎のおいしい農産物を食べよう!

本県には品質の優れたおいしい農産物がたくさんあります。ぜひ皆さんも長崎のおいしい農産物を食べて農業を応援しませんか?

長崎四季畑

県産の農産物を原材料とし、品質や衛生面の厳しい審査を経て認証される、県が自信を持ってお薦めするブランド農産加工品。今年度は新たに29商品が認証され、認証商品は全136商品となりました。さまざまな商品をぜひご堪能ください。

長崎四季畑 検索



令和5年度新規認証商品

長崎和牛

全国和牛能力共進会で日本一に輝いた実績のある「長崎和牛」は、肉本来の旨みを持つ赤身と、まろやかな味わいの脂身の絶妙なバランスが特徴です。



3月31日(日)まで、県内外の長崎和牛指定店で長崎和牛をお得に食べられる「長崎和牛パスポートデジタルクーポン」を配布しています。この機会にお得においしく食べましょう!

デジタルクーポンについてはこちら



長崎和牛

長崎みかん

本県では、シートマルチ栽培という土壌の水分をコントロールする技術により、甘くて高品質なみかんを栽培しています。また、長崎みかんは糖度だけでなく、うまみ成分といわれる「遊離アミノ酸」が多く含まれています。

特に「出島の華」は、させぼ温州の中から高糖度の果実を厳選した、非常に甘くコクのある最高品質のブランドみかんです。ぜひ一度ご賞味ください。



出島の華

本県の農業は、地域の暮らし・経済を支える重要な基幹産業です。スマート技術の導入や新たに農業にチャレンジされる方への支援など「快適でもうかる農業」の実現に向け全力で取り組んでまいります。



長崎県知事 大石賢吾

さまざまな形で就農をサポート!

県では、相談窓口や研修制度、費用面での支援制度を設けており、新たに就農したい方を応援しています。

就農について相談したい

長崎県新規就農相談センターでは、就農に関する相談対応や補助事業の紹介、営農計画の作成など、さまざまなサポートを行っています。お気軽にご相談ください。

長崎県新規就農相談センター

- 受付時間/平日 9時~16時
- ところ/諫早市小船越町3171
- 問合せ/☎0957-25-0031 ✉s070301@pref.nagasaki.lg.jp



就農相談フェア(東京)での相談の様子

農業の技術を身に付けたい

①県の技術習得支援研修

県新規就農相談センターで2カ月間農業の基礎知識を学んだあと、県内農家で10カ月から最長1年10カ月間、栽培技術や経営ノウハウを学べます。

- 時期/6月・12月の年2回開講(定員:各25名)
- 問合せ/県新規就農相談センター

②JAや担い手公社の研修

地域に根差した新規就農者を育成するため、各地域のJAや担い手公社で1~2年間の栽培技術の実践研修を実施しています。

- 問合せ/各地域のJAや担い手公社

③長崎県立農業大学校

実践的な研修により、農業経営に必要な技術力、経営管理能力を習得できます。園芸学科と畜産学科があり、2年間の講義や実習を通して専門的な知識を学べます。

- ところ/(本校) 諫早市小船越町3171 (畜産学科) 島原市有明町湯江丁3600
- 問合せ/☎0957-26-1016



技術習得支援研修の様子(県内視察研修)

費用助成を利用したい

研修期間中や経営開始時など各ステージに応じた費用の支援があります。必要に応じてご利用ください。

	研修期間中	経営開始時	
支援名	就農準備資金	経営開始資金	経営発展支援事業
内容	就農前の研修を後押しする資金	就農直後の経営確立を支援する資金	就農後の経営発展に必要な機械・施設の導入支援
対象者	県が認める研修機関で就農に向けて研修を受ける方	新たに経営を開始する認定新規就農者	
期間	最長2年間	最長3年間	経営開始初年度
助成額	月12.5万円 (年間最大150万円)	月12.5万円 (年間最大150万円)	事業費の3/4以内(補助対象事業費は上限1,000万。ただし、経営開始資金対象者は500万円)

※認定新規就農者:新たに農業経営を営もうとする青年等で、市町から「青年等就農計画」の認定を受けた方
※費用助成を利用するにはそれぞれの要件を満たす必要があります